

内 容 説 明 書

1. 業務名

第2 上市こ線道路橋外 7 橋梁定期点検他業務委託

2. 業務目的及び内容

あいの風とやま鉄道線と交差している道路こ線橋について、橋梁定期点検他を行うことを目的とする。

業務仕様内容については、国交省道路局国道・技術課「橋梁定期点検要領」(令和6年7月)、国交省道路局国道・技術課「橋梁定期点検業務等積算基準」(暫定版)(令和5年3月)、「富山県橋梁点検マニュアル」(令和6年10月)、当社「営業線近接工事保安関係標準示方書」(平成27年3月)、当社「工務関係触車事故防止要領」(平成27年3月)により施工するものとする。

業務内容については、以下のとおり

(1)点検箇所(8 橋)・・・下記は当社の名称、「」は富山県の名称

- ・第2 上市こ線道路橋「菰原跨線橋」・・・1 橋
- ・菰原こ線歩道橋「菰原歩道橋」・・・1 橋
- ・戸破こ線道路橋(下り)「戸破跨線橋(下り)」・・・1 橋
- ・戸破こ線道路橋(上り)「戸破跨線橋(上り)」・・・1 橋
- ・戸破こ線道路橋(ON ランプ)「戸破跨線橋(ON ランプ)」・・・1 橋
- ・戸破こ線道路橋(OFF ランプ)「戸破跨線橋(OFF ランプ)」・・・1 橋
- ・福田こ線道路橋「福田跨線橋」・・・1 橋
- ・野端こ線道路橋「野端跨線橋」・・・1 橋

(2)業務内容

勘定科目	工事種類	工 事 の 内 容	
工種等		数量	
007300 受託工事勘定	第2 上市こ線道路橋	1式	・こ線道路橋点検業務 ・第三者被害防止処置を含む ・保安費を含む
	菰原こ線歩道橋	1式	・こ線道路橋点検業務 ・第三者被害防止処置を含む ・保安費を含む
	戸破こ線道路橋 (下り)	1式	・こ線道路橋点検業務 ・第三者被害防止処置を含む ・保安費を含む
	戸破こ線道路橋 (上り)	1式	・こ線道路橋点検業務 ・第三者被害防止処置を含む ・保安費を含む
	戸破こ線道路橋 (ON ランプ)	1式	・こ線道路橋点検業務 ・第三者被害防止処置を含む ・保安費を含む
	戸破こ線道路橋 (OFF ランプ)	1式	・こ線道路橋点検業務 ・第三者被害防止処置を含む ・保安費を含む
	福田こ線道路橋	1式	・こ線道路橋点検業務 ・第三者被害防止処置を含む ・保安費を含む

	野端こ線道路橋	1式	<ul style="list-style-type: none"> こ線道路橋点検業務 第三者被害防止処置を含む 保安費を含む
	保安停電(夜間) (第2上市こ線道路橋)	2回	
	保安停電(夜間) (菰原こ線歩道橋)	2回	
	保安停電(夜間) (戸破こ線道路橋(下り))	1回	
	保安停電(夜間) (戸破こ線道路橋(上り))	1回	
	保安停電(夜間) (戸破こ線道路橋(ONランプ))	1回	
	保安停電(夜間) (戸破こ線道路橋(OFFランプ))	1回	
	保安停電(夜間) (福田こ線道路橋)	3回	
	保安停電(夜間) (野端こ線道路橋)	4回	

① 計画業務(準備)

- 線路内に立ち入る際には当社の「営業線近接工事保安関係標準示方書」に基づき、保安要員等を配置して実施するものとする。(安全講習を受講した者)
- 各橋梁における負き電線へのNF防護管設置撤去については別途工事発注とする。

② 定期点検業務

- 定期点検業務の内容として、以下のように考えている。

1) 第2上市こ線道路橋

2) 菰原こ線歩道橋

- 停電区間：水橋 SP～滑川 SSP
- 点検作業は「第2上市こ線道路橋」と「菰原こ線歩道橋」の2橋を合わせて夜間の計4日間を考えている。
- 点検作業は、あいの風とやま鉄道線の上下線においての施工であり、それぞれ1橋当りの停電及び線路閉鎖工事(夜間)2回を考えている。
- 軌陸高所作業車、高所作業車(トラック式)による点検を考えている。
- 点検4日間のうち1日は車道上を交通規制しての作業となるため、交通規制車2台/日の配置を考えている。

3) 戸破こ線道路橋(下り)

4) 戸破こ線道路橋(上り)

5) 戸破こ線道路橋(ONランプ)

6) 戸破こ線道路橋(OFFランプ)

- 停電区間：高岡 SP～呉羽 SS
- 点検作業は「戸破こ線道路橋(下り)」、「戸破こ線道路橋(上り)」、「戸破こ線道路橋(ONランプ)」、「戸破こ線道路橋(OFFランプ)」の4橋を合わせて計4日を考えている。
- 点検作業は、あいの風とやま鉄道線の上下線においての施工であり、それぞれ1橋当りの停電及び線路閉鎖工事(夜間)1回を考えている。

- ・軌陸高所作業車、高所作業車(トラック式)による点検を考えている。

7) 福田こ線道路橋

- ・ 停電区間：西高岡 RDS～高岡 SP
- ・ 点検作業は計 3 日を考えている。
- ・ 点検作業は、あいの風とやま鉄道線の上下線においての施工であり、停電及び線路閉鎖工事(夜間)3 回を考えている。
- ・ 軌陸高所作業車、高所作業車(トラック式、クローラ式)による点検を考えている。

8) 野端こ線道路橋

- ・ 停電区間：津幡 SP～石動 SS
- ・ 点検作業は計 4 日を考えている。
- ・ 点検作業は、夜間線閉・停電作業で保安停電(夜間) 4 回を考えている。
- ・ 軌陸高所作業車、高所作業車(トラック式)、橋梁点検車、脚立による点検を考えている。
- ・ 橋梁点検車使用時は、夜間片側交互通行道路規制とし、交通規制車等 2 台/日の配置を考えている。

9) 保安要員

- ・ 列車見張員:片線線閉時は、片線点検となり現場見張員、隣接見張員の 2 人/日を配置することを考えている。
- ・ 交通整理員 B:菰原歩道橋、野端こ線橋において道路片側通行で点検を行う際、規制時に 2 人/日の配置を考えている。

10) 橋梁点検員

橋梁点検員は点検作業班を総括し、安全管理に留意して、各作業員の行動を把握するとともに点検補助員との連絡を密にして点検調査を実施する。橋梁点検員は損傷状況の把握を行うのに必要な能力と実務経験を有するものとする。本業務に従事する者は、次のいずれかの資格等を満たさなければならない。

- ・ 技術士（総合技術監理部門－建設、又は建設部門）の資格を有する者。
- ・ 国土交通省登録技術資格（「公共工事に関する調査及び設計等の品質確保に関する技術者資格登録規定（平成26 年国土交通省告示第1107 号）」）に基づいて、技術者資格登録簿に登録された資格（施設分野：橋梁（鋼橋）－業務：診断又は及び）又は、（施設分野：橋梁（コンクリート橋－業務：診断）を有する者。
- ・ 点検は、施工会社の保安体制の下で点検を実施するが、点検者のうち 1 名は、工事管理者（当社の特情教育を受講した者）の有資格者を配置するものとする。

(3)成果品業務

- ・ 設計協議
発注者及び関係者（富山県等を含む）と打ち合わせ協議等を行う。
富山県に点検成果の納品を行う際は、点検成果の内容説明者として 1 名以上が立会うこと。
- ・ 報告書作成

本業務の成果品については、点検した業務の内容をまとめ報告書を作成する。

点検結果は「富山県橋梁点検マニュアル」（令和6年10月）等に従い富山県橋梁維持管理システムに点検結果を入力し報告書を作成すること。

・成果品の内容は、以下の通り。

① 報告書：3部 ② 電子成果品（CD）：3部

② 電子成果品の納品については、提出前に最新のウイルス対策ソフトを用いてウイルスが混入していない事を確認するものとする。

以上